



令和2年12月22日

「放射線災害・医科学研究拠点」が国際シンポジウム・ワークショップをオンラインで開催します

広島大学、長崎大学、福島県立医科大学によって平成28年4月に設置されたネットワーク型拠点「放射線災害・医科学研究拠点」は、令和3年2月に「第5回国際シンポジウム」・「第2回ワークショップ」をオンラインで開催します。

第5回国際シンポジウム（主管校：長崎大学）

日 時： 令和3年2月8日（月）13:00～17:30
場 所： 「Zoom」によるオンライン開催

「Nuclear Disaster Management, Community Engagement and Resilience（放射線災害管理、地域社会の関わりと復興）」をテーマに、韓国、シンガポール、ロシア、フランス、イギリスなどの研究者を交え、講演やセッション、ポスター発表を行います。

放射線や関連諸科学の分野で世界的に著名な研究者による最先端の学術成果を踏まえ、更なる放射線災害・医科学研究の学術的基盤の確立を目指します。

第2回ワークショップ（主管校：長崎大学）

日 時： 令和3年2月9日（火）13:00～16:00
場 所： 「Zoom」によるオンライン開催

全国の関連研究者から公募した共同利用・共同研究課題や3拠点機関が大学の枠を超えて連携し新たな課題に取り組んでいるトライアングルプロジェクトの成果発表に加え、ネットワーク型共同研究拠点間の連携に関する講演発表を行います。

【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部総務グループ
放射線災害・医科学研究拠点本部事務局
Tel: 082-257-5186
Fax: 082-255-8339

